

(一社)日本品質管理学会認定 第22回



QC 検定

品質管理検定

- 試験日 : 平成 28 年 9 月 4 日 (日)
- 試験会場 : 一関工業高等専門学校(一関市萩荘字高梨)
- 試験主催 : 一般財団法人 日本規格協会、一般財団法人 日本科学技術連盟
- 団体受検 : 主催/一関市 所管/公益財団法人 岩手県南技術研究センター
後援/独立行政法人国立高等専門学校機構 一関工業高等専門学校
- 受検申込 : 平成 28 年 5 月 16 日 (月) ~ 平成 28 年 6 月 9 日 (木)

受検のご案内

一関市では、高品質・高付加価値なものづくりを支援する一環として、今年も品質管理(QC)検定を一関市内で実施いたします。

「品質管理検定(QC検定)」は、企業で働く従業員、派遣社員等の品質管理能力の向上だけでなく、将来、就職を目指す学生の方々にも品質管理の能力を身につけていただくことを目的とし、製品の品質改善やコストダウンの実現など、日本のものづくり・サービスづくりにおける品質の向上に貢献したいと考えています。

企業において働く方々に求められる品質管理の能力はそれぞれの仕事によって異なります。QC検定では、その求められる能力を四つのレベルに分類し、各レベルの能力を発揮するために必要な品質管理の知識を筆記試験で評価し、品質管理の知識レベルの認定を与えるものです。

受検資格

- ・どの級から受検していただいても結構です。
なお、繰り返し受検・準1級と認められた方の1級受検のお申込みにつきましては過去の実績(合格証または準1級番号)が必要となります。
制度の概要につきましては、<http://www.jsa.or.jp/kentei/qc1/qc12-1.html> をご覧ください。

■一般受検の場合(不合格による再受検を含む)

受検料(税込) ※一関市主催で団体申込みするため、個人受検でも団体割引が適用されます。

1級	7,398円	(注)	併願とは、同一者が同日に二つの級を受検することです。
2級	4,626円		
3級	3,699円	※	左記料金は団体受検割引(10%)が適用された金額です。
4級	2,772円		
1級・2級併願(注)	11,106円		
2級・3級併願(注)	7,398円		
3級・4級併願(注)	5,553円		

■繰り返し受検の場合（すでに合格済みの級に限ります。）

受検料（税込） ※一関市主催で団体申込みするため、個人受検でも団体割引が適用されます。

1級	6,660円	（注）	併願とは、同一者が同日に二つの級を受検することです。
2級	4,158円		
3級	3,330円	※	左記料金は団体受検割引（10%）が適用された金額です。
1級（一般）・2級（繰り返し）併願（注）	9,990円		
2級（一般）・3級（繰り返し）併願（注）	6,750円		

■準1級と認められた方が1級受検の場合

すでに準1級と認められた方に限ります。（割引受検は、準1級と認められた後5年を有効とします。）

受検料（税込） ※一関市主催で団体申込みするため、個人受検でも団体割引が適用されます。

1級	6,939円	左記料金は団体受検割引（10%）が適用された金額です。
----	--------	-----------------------------

※払込手数料はお申込者負担となります。

※一旦払い込まれた受検料は、原則として返金できませんのでご注意ください。

◆◆ 申込から試験結果通知の流れ ◆◆

1. お申込みの前に

■お申込み後の変更

お申込み後のキャンセルや受検地、受検級の変更はできませんので十分ご検討の上、お申込みください。

■視覚・聴覚・肢体などが不自由な方へ

お申込みの前に（公財）岩手県南技術研究センターまでご相談ください。

なお、試験会場等の設備状況によっては対応できない場合があります。

2. お申込み

■申込期間 平成28年5月16日（月）～平成28年6月9日（木）

- 申込方法
- ①個人申込の場合：別添「払込受検願書（個人）」により払込をお願いします。
 - ②企業・学校等申込の場合：別添「払込受検願書（企業・学校等）」により払込の上、受検者名簿（別添様式）をメール又はFAXにて（公財）岩手県南技術研究センターまで提出してください。
 - ③10万円を超える払い込みをする場合は、「払込受検願書（企業・学校等）」以外でも受け付けますので、（公財）岩手県南技術研究センターにご相談ください。

3. 受検票

受検票は平成28年8月上旬に（公財）岩手県南技術研究センターから発送いたします。

万一、届かない場合や受検票の内容に誤りがある場合は、受検票未着等問合せ期間：平成28年8月8日（月）～10日（水）に、必ず（公財）岩手県南技術研究センターまでご連絡ください。

4. 受検当日

- 試験日 平成28年9月4日(日)
- 試験会場 一関工業高等専門学校 (一関市萩荘字高梨)
- 試験時間
 - ・1級 13:30~15:30 (120分)
 - ・2級 10:30~12:00 (90分)
 - ・3級 13:30~15:00 (90分)
 - ・4級 10:30~12:00 (90分)

■当日持参するもの

- ・受検票(受検者本人の写真(たて30ミリ、よこ24ミリ)を貼付の上、必ずご持参ください。)
※写真が貼っていない場合は受検できません。
- ・筆記用具(HB又はBの鉛筆・シャープペンシル、消しゴム、定規)・時計
- ・電卓(1~3級のみ必要)

持ち込み可の電卓	四則演算(+-×÷)や百分率(%)の計算ができる一般電卓又は事務用電卓 √キー付きのもの
持ち込み不可の電卓	上記の電卓を超える計算機能をもつ関数電卓やプログラム電卓、電卓機能をもつ携帯端末

※ 試験会場では、電卓、筆記用具の貸出しは行いません。

※ 携帯電話は使用できません。

5. 合格発表と受検結果

- ・試験日から約1か月後に日本規格協会/品質管理検定(QC検定)のWebページに合格者の受検番号を掲載いたします。(Web合格発表)
- ・試験結果通知書は試験日の約2か月後に(公財)岩手県南技術研究センターから郵送いたします。
- ※ 検定試験の成績や可否についてのお問合せにはお答えできません。

◆ ◆ 試験の内容 ◆ ◆

下記はQC検定のレベル表をもとに試験範囲を要約しています。詳しい内容は日本規格協会/品質管理検定(QC検定)のWebページの「どんな試験?」に掲載されている「品質管理検定レベル表(Ver. 20150130.1)」をご確認ください。

級	対象となる人材像	試験の実施概要
1級 / 準1級	<ul style="list-style-type: none"> ●部門横断の品質問題解決をリードできるスタッフ ●品質問題解決の指導的立場の品質技術者 	2級の範囲に加えて、品質管理活動のリーダーとして期待される、品質管理の手法全般、実践全般に関する理解度、並びに品質管理周辺の手法や品質管理周辺の活動としてトピック的事柄に関する基礎知識の理解度の確認
2級	<ul style="list-style-type: none"> ●自部門の品質問題解決をリードできるスタッフ ●品質にかかわる部署の管理職・スタッフ(品質管理、品質保証、研究・開発、生産、技術) 	3級の範囲に加えてそれらの活用や実践を自主的に実施するために必要とされる知識の理解度、並びに確率分布、検定・推定、相関分析・回帰分析、実験計画法、抜取検査、信頼性工学、品質機能展開、統計的プロセス管理などの基本的な事項の理解度の確認
3級	<ul style="list-style-type: none"> ●業種・業態にかかわらず自分たちの職場の問題解決を行う全社員(事務、営業、サービス、生産、技術を含むすべて) ●品質管理を学ぶ大学生・高専生・工業高校生 	4級の範囲に加えて、データの取り方やまとめ方の基本とQ7の利用、N7の基本、QC的ものの見方・考え方、管理と改善の進め方、品質、プロセス管理、問題解決、検査と試験、標準化など、基本的な管理・改善活動に関する理解度の確認
4級	<ul style="list-style-type: none"> ●初めて品質管理を学ぶ人 ●新入社員 ●社員外従業員 ●初めて品質管理を学ぶ大学生・高専生・工業高校生・総合高校生 	品質管理、管理、改善、工程、検査、標準・標準化、データ、QC七つ道具、企業活動の基本など、企業活動における基本常識に関する理解度の確認 ※4級の問題は、“品質管理検定(QC検定)4級テキストVer.3(4級の手引き)”(webサイトに掲載)から出題されます。

